



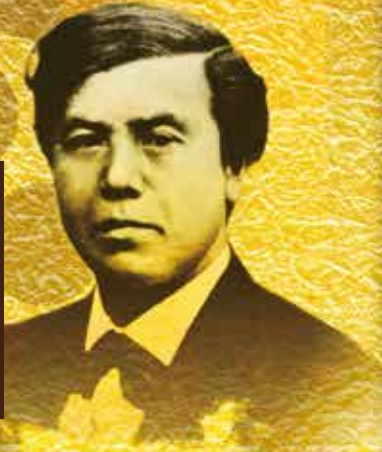
©鹿児島県

かごしま  
明治維新博  
150th Anniversary

©鹿児島県

明治維新150年

# 薩摩×長州×徳川 激動の時代の進路



木戸孝允  
(国立国会図書館/近代日本人の肖像)



徳川慶喜写真  
(松江市戸能館史館所蔵/提供)



島津斉彬像  
(尚古集成館蔵)



西郷隆盛  
(国立国会図書館/近代日本人の肖像)



大久保利通  
(国立国会図書館/近代日本人の肖像)



小松帯刀像  
(尚古集成館蔵)

第10回  
記念  
演説  
講演会

歴史  
作家

# 桐野作人講演会

SAKUJIN KIRINO

入場無料  
応募方法は裏面参照

2018.9/29(土)

13:00 開場 13:30 開演

会場・お問合せ / 宝山ホール

〒892-0816 鹿児島市山下町5番3号 ☎099-223-4221

主催 / 公益財団法人鹿児島県文化振興財団  
協力 / 株式会社島津興業(仙巖園・尚古集成館)  
後援 / 鹿児島県・鹿児島市・霧島市・始良市・日置市・出水市・垂水市・湧水町  
鹿児島県教育委員会・鹿児島市教育委員会・霧島市教育委員会  
始良市教育委員会・日置市教育委員会・出水市教育委員会  
垂水市教育委員会・湧水町教育委員会  
南日本新聞社・NHK鹿児島放送局・MBC南日本放送  
KTS鹿児島テレビ・KKB鹿児島放送・KYT鹿児島読売テレビ

# 明治維新150年 薩摩・長州・徳川、激動の時代の進路

今年が明治維新150年。徳川家による265年にわたる長期政権となった江戸幕府を終焉させて、日本の近代化を目指した薩摩藩は、長州藩と手を組み新しい時代をつくらうと立ち上がりました。その中心となったのが薩摩藩の西郷隆盛・大久保利通、長州藩の木戸孝允です。

西郷・大久保は共に薩摩藩の貧しい武士の家柄でしたが、島津斉彬・久光によって側近に抜擢されました。西郷の2度にわたる奄美群島での生活の時期、大久保が西郷の生活支援や帰還に奔走。2人は不遇な時期もお互い助け合い、深い信頼関係で結ばれていました。そして、二人三脚で新しい時代に向け活躍し、明治新政府の中核を担うまでになります。また、長州藩の木戸孝允は、幾多の試練を乗り越えながら長州藩を主導し、明治時代には五箇条の御誓文、版籍奉還、廃藩置県を実現しました。

幕末から明治政府誕生までには、さまざまな人物の思想や構想が交錯し、事件や抗争がありました。維新の三傑といわれる西郷・大久保・木戸以外にも日本の近代化に向けて大きな役割を果たした人物もいました。中でも日本は強く豊かな国に変わるべきだと考え、富国強兵・殖産興業政策を推進し、その実現のため集成館事業に取り組んだ島津斉彬、西郷と大久保を率いて薩長同盟や大政奉還の実現に深く関わった薩摩藩家老の小松帯刀。幕府の軍制改革を断行した最後の将軍・徳川慶喜など、三傑にも劣らぬ役割を果たしました。

日本の中心から遠くはなれた薩摩藩が、日本の近代化実現に向けて大きな役割を果たした事は、郷土の誇りであり、それをしっかり後世に伝えていく事が私たちの使命ではないかと思います。

明治維新から150年を迎えるにあたり、今一度、日本の将来を考え行動した偉人たちについて考え、その後日本が近代化へと大きく邁進したことに関わったさまざまな人物や出来事について紹介します。

基調講演・シンポジウムパネリスト

基調講演

演題：西郷隆盛と「討幕」



歴史作家  
桐野作人  
(きりの さくじん)

1954年鹿児島県出水市生まれ。歴史作家、武蔵野大学政治経済研究所客員研究員。歴史関係の出版社の編集長を経て独立。戦国鎌倉期や幕末維新史を中心に執筆・講演活動を行う。主な著書に『さつま人国誌 幕末・明治編』1・2・3『さつま人国誌 戦国・近世編』1・2・3『関ヶ原 島津退き口』『島津義久』『龍馬暗殺』『村田新八』など著書多数。2007年4月から2017年3月まで南日本新聞に『さつま人国誌』を連載。2018年1月より南日本新聞に『曙の獅子』薩南維新秘録』を連載中。宝山ホールでの講演会は、今回で10回目となる。

## シンポジウム



コーディネーター

尚古集成館 館長  
松尾千歳 (まつおちとし)

1960年福岡県生まれ。1983年鹿児島大学法文学部人文学科卒(日本史学)。同年、尚古集成館入館。島津家の歴史・文化、特に幕末の技術史を中心に調査・研究を行っており、明治日本の産業革命遺産の世界文化遺産登録に係わった。主な著書に、『島津家おもしろ歴史館』『図録 薩摩のモノづくり 島津斉彬の集成館事業』『西郷隆盛と薩摩(人のあるく)』『島津斉彬(実像に迫る)』など多数。



パネリスト

鹿児島県立図書館 館長  
原口 泉 (はらぐち いずみ)

1947年鹿児島市生まれ。東京大学文学部国史学科卒業。NHK大河ドラマ「翔ぶが如く」「琉球の風」「篤姫」、NHK朝の連続小説「あさが来た」の時代考証も担当。2018年大河ドラマ「西郷どん」の時代考証中。近著に「女城主「直虎」の謎」「西郷隆盛53の謎」「西郷どんとよばれた男」「西郷家の人びと」など多数。現在、志学館大学人間関係学部教授・鹿児島大学名誉教授、農学部客員教授等を兼務。



パネリスト

徳川宗家次期当主  
徳川家広 (とくがわ ひろし)

1965年東京都生まれ。慶応義塾大卒。米シガン大・コロンビア大の両大学院修了。政治・経済評論家。著書に「なぜ日本経済が21世紀をリードするのか」など。徳川記念財団理事。



パネリスト

下関市観光スポーツ文化部 観光政策課  
古城春樹 (こじょう はるき)

1968年下関市生まれ。1991年鳥根大学法文学部法学科卒。2011年下関市立長府博物館・下関市立東行記念館の館長、2016年下関市立歴史博物館館長補佐を経て、2018年4月より下関市観光スポーツ文化部観光政策課課長補佐。主な著書に「龍馬とお龍の下関一海峡に遺した夢のあと」「山口県の不思議事典」(共著)「長府藩士三吉慎蔵 坂本龍馬非護衛説について」(共著)など。

申込方法

- ①往復はがきでの事前申込み(一枚のはがきで5人まで可)
- ②宝山ホールHP([info@houzanhall.com](mailto:info@houzanhall.com))からメールでの申込み(1メールで5人まで可)

メールでの  
お申込みは  
こちらから



《 往 信 : 表 》

《 返 信 : 裏 》

《 返 信 : 表 》

《 往 信 : 裏 》

892-0816

鹿児島市山下町5-3  
宝山ホール  
「桐野作人講演会」係

(何も記入しない)

□□□-□□□□

あなたのご住所  
お名前

あなたのご住所、郵便番号  
お名前、電話番号  
(複数名申込みの場合、  
代表者名と参加人数)  
計 人